

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【公開番号】特開 2017-39714 (P2017-39714A)

【公開日】平成 29 年 2 月 23 日 (2017.2.23)

【年通号数】公開・登録公報 2017-008

【出願番号】特願 2016-159454 (P2016-159454)

【国際特許分類】

C 07D 251/22 (2006.01)

C 07D 401/04 (2006.01)

A 61K 31/53 (2006.01)

A 61K 45/00 (2006.01)

A 61P 25/04 (2006.01)

A 61P 43/00 (2006.01)

A 61P 29/00 (2006.01)

A 61P 19/02 (2006.01)

A 61P 9/10 (2006.01)

A 61P 25/28 (2006.01)

A 61P 25/00 (2006.01)

A 61P 27/06 (2006.01)

A 61P 27/02 (2006.01)

A 61P 17/00 (2006.01)

A 61P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 07D 251/22 C S P A

C 07D 401/04

A 61K 31/53

A 61K 45/00

A 61P 25/04

A 61P 43/00 1 1 1

A 61P 29/00 1 0 1

A 61P 29/00

A 61P 19/02

A 61P 9/10 1 0 1

A 61P 25/28

A 61P 25/00

A 61P 27/06

A 61P 27/02

A 61P 9/10

A 61P 17/00

A 61P 35/00

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 9 日 (2019.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

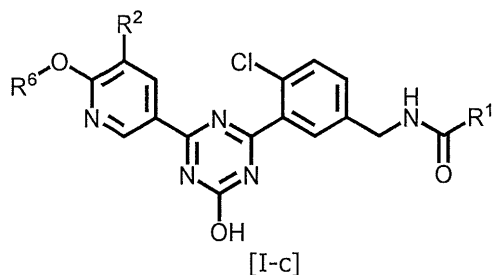
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 [I-c] の化合物、又はその薬学上許容される塩：

【化 1】

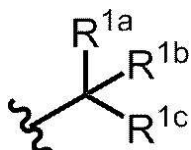


[式中、

R¹ は、

(1) 式：

【化 2】



(式中、

R^{1a} は、C₁₋₄ アルキルであり、

R^{1b} は、C₁₋₄ アルキル又はトリフルオロメチルであり、

R^{1c} は、

(a) C₁₋₄ アルキル、

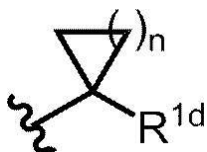
(b) C₁₋₄ フルオロアルキル、

(c) C₁₋₄ アルコキシ、又は、

(d) C₁₋₄ アルコキシC₁₋₄ アルキルである。)、又は、

(2) 式：

【化 3】



(式中、

n は、1、2、3、4又は5であり、

R^{1d} は、

(a) フルオロ、

(b) C₁₋₄ アルキル、

(c) C₁₋₄ フルオロアルキル、

(d) C₁₋₄ アルコキシ、又は

(e) C₁₋₄ アルコキシC₁₋₄ アルキルである。) であり、

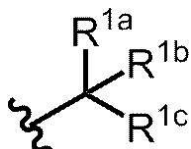
R² は、水素であり、

R⁶ は、1-メチルブチル又はn-ヘキシルである。]

【請求項 2】

R¹ が、式：

【化 4】



(式中、

 R^{1a} が、 C_{1-4} アルキルであり、 R^{1b} が、 C_{1-4} アルキル又はトリフルオロメチルであり、かつ R^{1c} が、

(b) ジフルオロメチルもしくはトリフルオロメチル、又は、

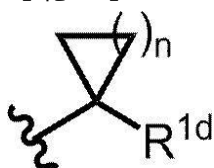
(c) メトキシである。))

である、請求項 1 に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

【請求項 3】

 R^1 が、式：

【化 5】



(式中、

 n が、3、4又は5であり、かつ R^{1d} が、

(a) フルオロ、

(c) C_{1-4} フルオロアルキル、

(d) メトキシ、又は

(e) メトキシメチルである。))

である、請求項 1 に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

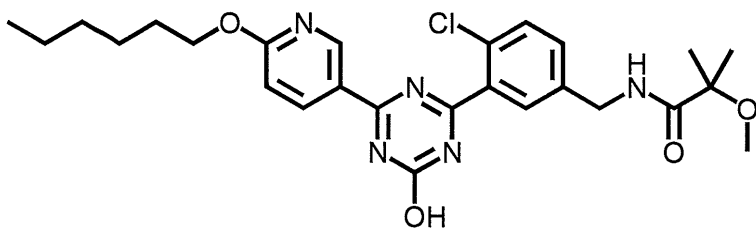
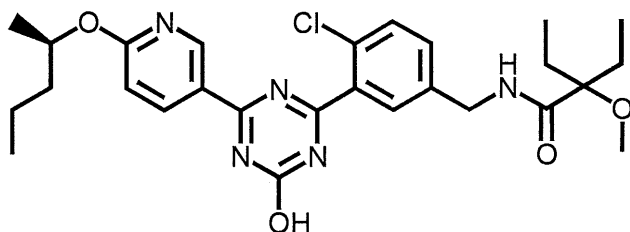
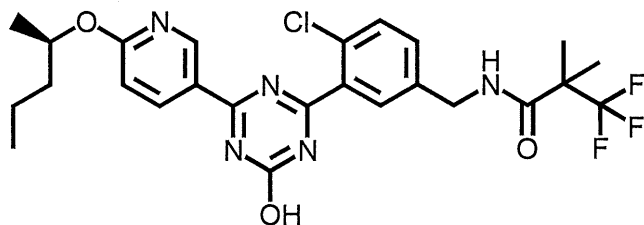
【請求項 4】

 n が、3又は4であり、かつ R^{1d} が、モノフルオロメチル、ジフルオロメチル又はトリフルオロメチルである、請求項 3 に記載の化合物又はその薬学上許容される塩。

【請求項 5】

下記式：

【化 6】

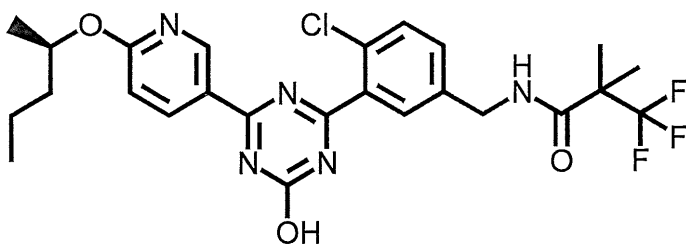


から選ばれる化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項 6】

下記式：

【化 7】

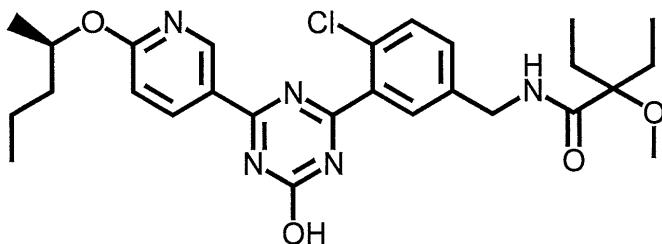


の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項 7】

下記式：

【化 8】

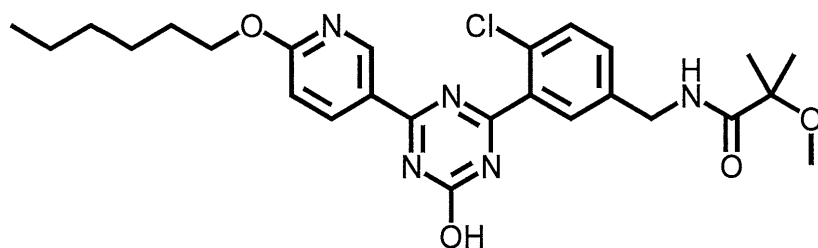


の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項 8】

下記式：

【化 9】



の化合物またはその薬学上許容される塩。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩、及び薬学上許容される担体を含む、医薬組成物。

【請求項 10】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩を含む、mPGES-1阻害剤。

【請求項 11】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩を含む、疼痛、リウマチ、発熱、変形性関節症、動脈硬化、アルツハイマー病、多発性硬化症、緑内障、高眼圧症、虚血性網膜疾患、全身性強皮症及び／又は悪性腫瘍の治療剤又は予防剤。

【請求項 12】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩、及び一種類以上の他の緑内障治療剤を組み合わせる、緑内障及び／又は高眼圧症の治療剤又は予防剤。

【請求項 13】

mPGES-1阻害剤を製造するための請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩の使用。

【請求項 14】

疼痛、リウマチ、発熱、変形性関節症、動脈硬化、アルツハイマー病、多発性硬化症、緑内障、高眼圧症、虚血性網膜疾患、全身性強皮症及び／又は悪性腫瘍の治療剤又は予防剤を製造するための請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の化合物又はその薬学上許容される塩の使用。